

ITUAJより

・ITU-T研究会主査交代のお知らせ

この度、長い間ITU-T研究会主査をお勤めいただいたICT-ISACの齊藤忠夫先生が退任され、出版編集委員会顧問も退任されました。多大なご指導・ご協力をいただいた齊藤先生に深謝申し上げます。2024年11月からは東京大学名誉教授の相田仁先生がITU-T研究会主査及び出版編集委員会顧問を務められます。宜しくお願いいたします。



・日本ITU協会人事異動のお知らせ

2024年11月より、機関誌発行人・理事長が吉田博史となりました。新体制で業務に取り組んでまいります。宜しくお願いいたします。



ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

- 委員長 亀山 渉 早稲田大学
- 委員 成瀬 由紀 総務省 国際戦略局
- 寺山由希子 総務省 国際戦略局
 - 谷内 正登 総務省 国際戦略局
 - 青野 海豊 総務省 総合通信基盤局
 - 小林 伸司 国立研究開発法人情報通信研究機構
 - 山本 浩司 日本電信電話株式会社
 - 中山 智美 KDDI株式会社
 - 大山 真澄 ソフトバンク株式会社
 - 蒔 拓也 日本放送協会
 - 新井 勇太 一般社団法人日本民間放送連盟
 - 酒見 美一 通信電線線材協会
 - 長谷川一知 富士通株式会社
 - 森 正仁 ソニーグループ株式会社
 - 神保 光子 日本電気株式会社
 - 中平 佳裕 沖電気工業株式会社
 - 阿藤 友紀 一般社団法人情報通信技術委員会
 - 三木 啓嗣 一般社団法人電波産業会
 - 山崎 信 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
- 顧問 相田 仁 東京大学
- 新 博行 株式会社NTTドコモ
 - 田中 良明 早稲田大学

編集委員より

国際標準化活動にデジタル技術の進歩がもたらす効果

富士通株式会社
ビジネス法務・知財本部
知財グローバルヘッドオフィス
知的財産戦略室



はせがわ かずとも
長谷川 一知

最近のデジタル技術の進歩は、筆者自身の国際標準化活動に大きな効果をもたらしています。その効果について述べさせていただきます。

まず、英語対応についてです。所属会社の方針で、日頃Microsoft Teams（以下、Teams）を利用しています。Teamsにはライブキャプション機能があり、Face-to-face会合であってもTeamsを搭載したスマートフォンが音声を拾ってキャプション表示してくれます。そのため、英語の聞き取りに大きな助けとなっています。

また、アンドロイドのスマートフォンに搭載されているGoogleレンズにも助けられています。Googleレンズには外国語のテキストにスマートフォンのカメラをかざすことで翻訳してくれる機能があります。今年はフランスと韓国に出張する機会がありましたが、フランス語・韓国語で説明されているお店の商品パッケージにスマートフォンのカメラをかざすことで、翻訳された日本語が表示されて何の商品なのかが理解できました。ここ数年出張機会に恵まれていませんが、フランス語圏にありますITU本部（ジュネーブ）のカフェテリアでは、今までメニューを理解できないままランチを注文していましたので、次の機会が待ち遠しい気持ちです。

そしてChatAIです。ページ数の多い国際標準文書であってもChatAIに入力することでその標準仕様の要約を示してもらえやすし、国際標準化会合で出された意見の整理や議事メモの作成もしてもらえます。ChatAIの利用においてはハルシネーション等への注意が必要ですが、翻訳もしてくれますので国際標準化活動における作業効率の大幅な向上が見込まれます。

ネイティブスピーカーと比較すると不利になりやすい、英会話力に課題を持つ日本人による国際標準化活動への貢献が、デジタル技術の活用により一層促進されることを期待しています。

ITUジャーナル

Vol.55 No.1 2025年1月1日発行／毎月1回1日発行

発行人 吉田 博史

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 岸本淳一、石田直子、平山早美

編集協力 株式会社クリエイイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会